

## 花散歩 ～大阪医科薬科大学薬用植物園～

写真の植物は、ラン科セッコク *Dendrobium moniliforme* (L.) Sw.で、本州（岩手県以南）、四国・九州に分布する着生植物です。国内には、セッコク以外にキバナノセッコク *D. tosaense* Makino, また沖縄本島にはオキナワセッコク *D. okinawense* Hatus. et Ida が分布しています。園芸店では属名の *Dendrobium*（デンドロビウム）がそのまま和名として使われることもあります。薬用植物としては、スクナヒコノクスネ（少彦名命の薬根）の古名があり、医薬の神である少彦名命の名が使われていることに興味を覚えるところですが、日本での使用は限られています。一方、中国では鉄皮石斛（テッピセッコク, *Dendrobium officinale* Kimura et Migo）は高価で貴重な生薬として非常に人気が高く、強壯作用を期待して使用量も多い植物です。新鮮なままスムージーに加えたり、薬用人参と組み合わせられたりします。高齢化が進む日本でも必要な薬用植物ではないかと思います。

今回の市民講座でも、薬用植物園をご案内できませんが、山野草店などでもよく見かける植物です。セッコクの可愛い花と香りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

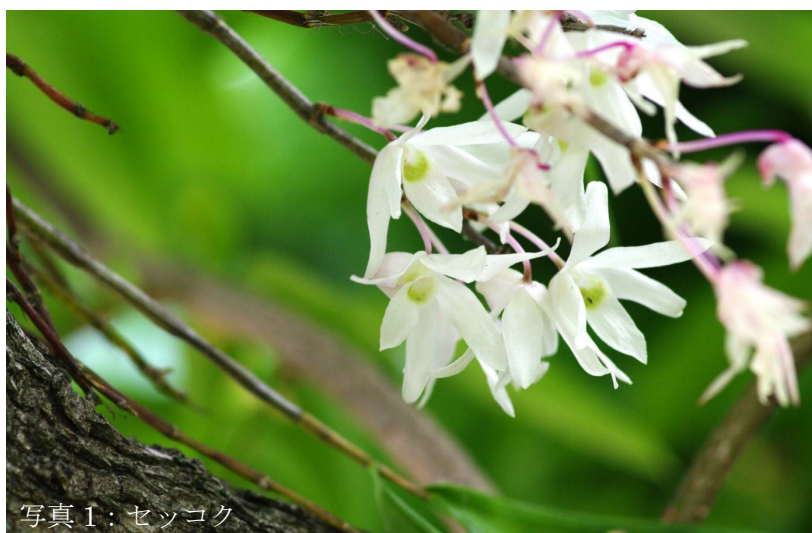


写真1：セッコク



写真2：キバナノセッコク



写真3：香港市場